

市内企業の育成／防災対策を質す！ ～総合政策委員会～

9月定例会、総合政策委員会では、「市内企業の育成と入札制度」「避難所と避難計画の充実」をテーマとして取り上げ議案外質問を行いました。

市内企業の育成では、公共調達には市内経済に大きな役割を果たしていることから、地域企業の健全な発展が図られるよう入札制度改革を推進していく立場から質疑を行い、受注機会の拡大に向けた分離発注の促進、小規模事業者登録制度の周知を提案しました。

避難所と避難計画の充実では、車中泊避難者への対応、福祉避難所の人材確保、ペット同行避難者への対応、女性の視点を取り入れた避難所運営の在り方等について、提案しました。



【9月定例会で提出された主な補正予算】

★保育士宿舎借上げ支援事業 【61,354千円】

保育人材の確保を強化するため、雇用する保育士の宿舎借上げを行う事業者に対する補助金の拡充。

★小学校・中学校教育扶助事業 【87,898千円】

就学援助制度における新入学用品費の支給額の引上げ、中学校入学予定者の児童保護者に対する入学前に入学準備金の支給を行うための補正。

★バス対策事業 【5,749,879千円】

長距離バスターミナルとして暫定整備を行うため、公共公益施設用地取得。(大宮区北袋1丁目)

新設美園地区 小・中学校の建設がスタートします！

新設美園地区小・中学校の校舎建設工事がスタートします。新設小学校が約42億円、新設中学校が約45億円。平成31年4月の開校を目指しています。



新設中学校



新設小学校

「平成30年度予算編成並びに施策に対する要望書」を提出！

9月定例会最終日(10/20)、公明党議員団より清水市長に対して予算要望書を提出しました。

日頃、皆様より頂戴したご意見・ご相談を、政策テーマとして調査研究し、政策を精査して項目ごとに課題と要望を具体的に提示し、具体的な提案をしています。

また、新年度施策に対するものだけでなく、中長期的に解決していくべき課題も盛り込んでいます。

平成30年度の予算編成にあたり、要望書の内容がしっかりと反映され、市民福祉の向上に寄与することを期待しています。

